

「かめやま会故の森」 森林づくり宣言

わたしたちが暮らし、わたしたちが働き、わたしたちが大好きな亀山市には、古くから鈴鹿山系や布引山地、また、鈴鹿川や安楽川など豊かな自然があり、今でも、その自然環境は大切に継承されつづけています。

その豊かな自然を構成する森林は、豊かな水を育むとともに、山地災害の防止や地球温暖化防止など、わたしたちにとってかけがえのない大切な役割を果たしています。

わたしたちは、そのかけがえのない森林の役割が最大限に発揮されるよう、市民・企業・行政が協働して森林づくりを実践・行動し、次世代に継承していかなければなりません。

ここに、わたしたちが協働して森林の整備を進めていくため「かめやま会故の森環境整備構想」を策定し、「かめやま会故の森」を通じ、自然環境の保全、自然環境との共生を啓発し、人が親しみやすく、自然の中で憩う場として、また、自然環境と向き合い、自然から学ぶ場として、地域住民の生活に深い関わりを持つ森林の整備を支え、「かめやま会故の森」づくりに取り組むことを宣言します。

平成20年5月18日

かめやま会故の森環境整備協議会

会長 高橋 貞信